

樽教学第397号

平成18年7月25日

小樽市立学校の規模・配置の在り方検討委員会

委員長 秋山義昭様

小樽市教育委員会

教育長 菊 讓

小樽市の小中学校適正配置計画を策定するため、下記の事項に関する総合的な検討について諮問します。

1. 市立小・中学校における学校規模及び学校配置の在り方について

(理 由)

全国的に少子化が進む中であって、小樽市においても、児童生徒の減少に伴い、小・中学校の小規模化が進行しており、児童生徒の社会性を育む上での教育環境や学校運営など、さまざまな面に大きな影響を及ぼすことが懸念される。

また、今後、多くの小・中学校において、校舎の老朽化が進み、校舎の改築など、より良い環境の整備が必要となる。

こうしたことから、市民各層による幅広い見地から、児童生徒を取り巻く状況や地域の実情、社会経済情勢の動向などを勘案し、市立小・中学校における学校規模及び学校配置の在り方について、総合的に検討していただくものである。